

# 滋賀県小学生バレーボール連盟 主催・主管大会 審判および競技関係 申し合わせ事項(各大会共通事項)

2019年度の競技会については、原則以下の事項を申し合わせ事項とします。

ただし、最終的な取り扱いは大会前に開催される抽選会(責任者会議)にて周知することとします。

1. 2019年度JVA制定6人制競技規則、小学生特別ルール(フリーポジション制)に準拠する。
2. 大会会場の開場時間、荷物置場等については、各大会ごとの申し合わせに従うこと。
3. 監督、コーチ、マネージャーについて、参加申込書記載のスタッフから変更がある場合は大会当日に提出される「構成メンバー表」によるものとする。ただしスタッフの追加は認めない。  
選手については、参加申込書記載の選手からの変更は不許可とする。(背番号を含む)  
ベンチスタッフについては、JVA-MRSによりスタッフとして登録されていること。
4. 試合前のプロトコールは次のとおり取り扱う。
  - ・5分間の合同練習の終了後、選手・ベンチスタッフは一度ベンチに戻り、キャプテンが記録席前でコイントスを行う。
  - ・記録用紙にキャプテンと監督がサインを行った後、公式練習に入る。
  - その際、全国小学生バレーボール指導者研修会受講者証の確認を行う。
  - ・試合終了後、キャプテンは再度記録用紙にサインを行う。
5. 合同練習、公式練習に参加できる者は大会当日に提出された「構成メンバー表」に記載された構成員のみとする。
6. 補助役員(選手)の割当は、大会当日に配布される大会パンフレットに記載された「割当表」で確認し、試合開始時刻に送れないようコート記録席付近に集合すること。
7. 試合が空く場合または試合が連続する場合のインターバルの間は、ボールを使わずコート外で練習できることとする。
8. 試合の進行状況により、試合の順序やコート変更がされる場合もあるので十分注意すること。
9. 監督、コーチ、マネージャー章は、左胸部につけること。監督のベンチ位置は、記録席に一番近い場所であること。
10. サービングオーダーシートは、各セットごとに提出し直すこと。
11. 監督はボールデッドの間だけベンチから立ち上がり、選手に指示を行うことができる。
12. 指導者は宣誓書を遵守し他の大会参加者の模範となるよう、試合中だけでなく全ての場面において、暴力(体罰)、暴言のないようにすること。
13. チームスタッフの服装は、統一された服装であること。寒暖に合わせて準備し、半袖の下に長袖を着るような重ね着は認めない。
14. 選手のユニフォームについては、選手全員が統一された服装であること。寒暖に合わせて準備し、半袖の下に長袖をするような重ね着は認めない。  
ただし、11月～3月に開催されかつ会場に暖房が入らない場合については、チームで統一されていることを条件に重ね着を認めることとする。  
またノースリーブのユニフォームについては、日本小学生バレーボール連盟の伝達を受け、大会での着用は認めない。
15. 応援については指定された位置で行うこととし、節度ある観覧席の取り方に心がけること。
16. 応援は観覧席、コートサイドともに肉声のみの応援とし、メガホン、うちわ、ペットボトル等をたたく応援は禁止する。
17. 各大会の会場内、駐車場のマナー遵守はもちろんのこと、大会に参加した選手が「出場してよかった」と思える大会となるよう、大会参加者全員が協力すること。

以上